

取扱説明書

ZETA チェーンガイド CRF125F '14-

この度はZETA商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

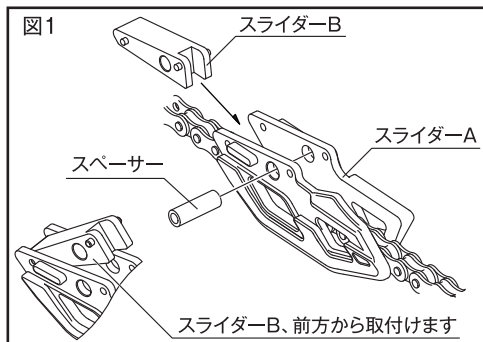
1.注意事項

・作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。

・既に車両に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。

2.取付け方法

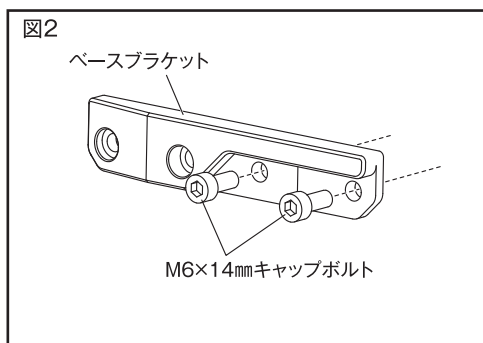
1) 純正チェーンガードを取外します。本製品、スライダー Aの間にチェーンを入れ、スライダー B、スペーサーの順に取付けます。(図1)



2) 付属ボルト (M6×14mmキャップボルト) を使用し、車両にベースブラケットを取付けます。(図2)

△【ご注意】

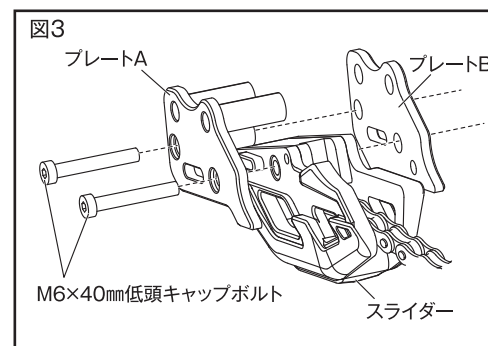
- ★規定トルク10N・m
- ★取外しが可能な低、中強度のネジロック剤を塗布してください。



3) プレートA、プレートB、スライダーを付属ボルト (M6×40mm低頭キャップボルト) を使用して組み立てます。(図3)

△【ご注意】

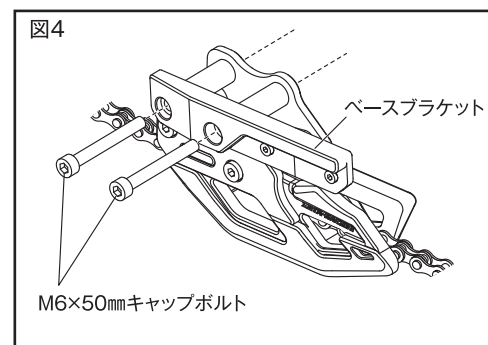
- ★規定トルク10N・m
- ★取外しが可能な低、中強度のネジロック剤を塗布してください。
- ★各ボルトを数回に分け均等に締めつけてください。



4) 組み立てたチェーンガイドを付属ボルト (M6×50mmキャップボルト) を使用して、ベースブラケットに取付けます。(図4)

△【ご注意】

- ★規定トルク10N・m
- ★取外しが可能な低、中強度のネジロック剤を塗布してください。
- ★サービスマニュアルを参照し、必ずチェーンのたわみ量を調整してください。
- ★車両側のステーの精度によりチェーンのクリップジョイントがスライダーに干渉する場合がございます。干渉が無いようステーに曲げ加工を施してからチェーンガイドを取付け直してください。



3.使用中の点検

純正チェーンガードと性能、仕様が異なるため、点検を定期的実施してください。

・各部のボルトのゆるみがないか点検

・スライダーの摩耗、損傷を点検

※使用限界まで摩耗している場合交換してください。(図5)

商品名: リプレースメントガイドブロック

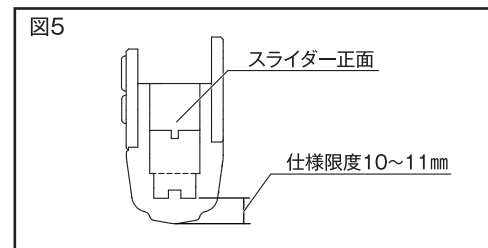
品番: F6410 (ZE82-1900)

※使用限度以上に使用した場合、スライダーの破損やチェーンが外れる原因となります。

※使用状況、スプロケットの丁数により摩耗の速度が異なります。

※スプロケットの丁数が大きいほどスライダーとチェーンの抵抗は大きくなります。

・スライダーのガタつきや変形がないか点検



4.強度が必要な場合

取り付け強度が必要な場合、スイングアームにベースブラケットを溶接固定してください。溶接の際にはスイングアームとベースブラケットの塗装をはがし、溶接強度が出るよう開先加工を施してください。